



# 2024年度 活動報告書

サイクリングで、  
子どもたちの未来を変える。



# もくじ

---

- 03 ビジョンとミッション
  - 04 理事長からのメッセージ
  - 05 2024年の歩み
  - 06 主なライドイベント
  - 07 チャレンジャーの声
  - 08 メンターとチャレンジャーの対話
  - 09 財務報告
  - 10 チームと役員
  - 11 サポーターのみなさま
- 

## ミッション

長距離サイクリングを通じて、児童養護施設や困難な状況にある子どもたちを支援し、日本の教育格差への意識を高め、子どもたちが自己肯定感とコミュニケーション能力を育み、自分の思い描いた未来へ自由にチャレンジできる社会の実現を目指します。

## ビジョン

すべての子どもが、自分の思い描いた未来へ自由にチャレンジできる社会へ。

## 理事長からのメッセージ



高橋 陽介

Yosuke Takahashi

代表理事長 / Representative Director

2024年は、サイクリング・フォー・チャリティーにとって新たな取り組みが多く生まれた年でした。

春のライドから始まり、軽井沢チャレンジ・しまなみチャレンジを中心に、9つのイベントを開催。

多くの仲間と走れたことに感謝しています。

今年は、軽井沢チャレンジに4名、しまなみチャレンジに1名のチャレンジャーが施設出身の若者として参加してくれました。

練習会・本番ライド・年次報告会と、年間を通じて段階的に成長していく姿を見られたことが、この活動の大きな喜びです。

また、松戸市の児童養護施設「晴香園」さまとの交流会を新たに開始しました。

自転車を活用したワークショップと4台の自転車の寄付を通じて、新しいパートナーシップが生まれた記念すべき年です。

財務面では、経常収益¥866,967、当期増減額+¥169,423と健全な決算となりました。

寄付してくださった皆さま、メンバーの皆さま、そしてチャレンジャーとそのご家族さま、すべての方々に心より感謝申し上げます。

2025年も引き続き、子どもたちの未来を支える活動を進めてまいります。

# 2024年の歩み

2024年は、CFCにとって9年目のシーズン。

9つのイベントを開催し、延べ多くの方々にご参加いただきました。

以下は2024年の主な数字です。



## 2024年のハイライト

- 4月 春のライド（多摩湖）東京・多摩湖でシーズン開幕の日帰りライド。  
5名のライダーと3名のチャレンジャーが参加。
- 4月～5月 バーチャルライド（Strava）GW期間にStravaを使ったオンラインイベントを開催。  
延べ10名のライダーが各地から参加。
- 6月 大人186kmチャレンジ 大人ライダー向けの長距離ライド。  
3名のライダーが186kmを完走。
- 9月 練習会（計2回）川沿いコースと二子玉川で本番に向けた練習会を2回開催。  
延べ9名のメンバーと7名のチャレンジャーが参加。
- 10月 しまなみチャレンジ（4日間）尾道～今治～尾道のしまなみ海道を4日間で走破。  
4名のライダーと1名のチャレンジャーが参加。
- 10月 軽井沢チャレンジ（3日間）葛西から軽井沢（標高950m）まで約230kmを走破。  
17名のライダー・5名のサポートカークルー・4名のチャレンジャーが完走。
- 10月 晴香園交流会（松戸市）松戸市の児童養護施設「晴香園」を初めて訪問。  
自転車の組み立てワークショップを開催し、4台の自転車を寄付。  
4名のCFCメンバーと2名のチャレンジャーが参加。
- 11月 年次報告会 チャレンジャーがサポーターを前に発表。  
1年間の挑戦を自分の言葉で語るプログラムの集大成。  
14名のライダーと4名のチャレンジャーが参加。

# 主なライドイベント

CFCの活動の中心は、長距離ライド。

2024年は9つのイベントを通じて、施設出身のチャレンジャーと大人のメンターが共に走りました。

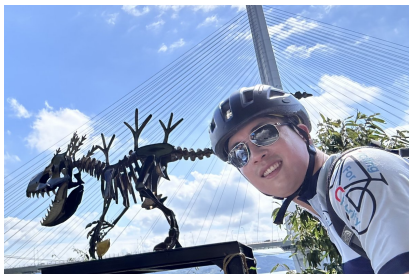


## 軽井沢チャレンジ

10/12 - 10/14・3日間・葛西 軽井沢

3日間で約230kmを走破。  
17名のライダーと4名のチャレンジャー  
が完走しました。

ライダー17名・サポート5名・  
チャレンジャー4名



## しまなみチャレンジ

10/4 - 10/8・4日間・尾道 今治

世界的に有名なしまなみ海道を4日間で  
走破。  
瀬戸内海の絶景を背景に、チームで走り  
抜きました。

ライダー4名・チャレンジャー1名

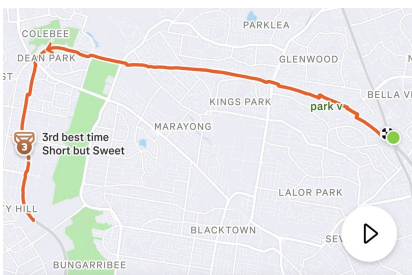


## 春のライド・多摩湖

4/1・日帰り・東京・多摩湖

2024年シーズン開幕の日帰りライド。  
5名のライダーと3名のチャレンジャー  
が多摩湖の周遊コースを走りました。

ライダー5名・チャレンジャー3名



## バーチャルライド・Strava

4/29 - 5/5・オンライン開催

GW期間のオンラインイベント。  
延べ10名のライダーが各地から参加し  
ました。

延べ10名



## 練習会・2回開催

9月・川沿いノ二子玉川

川沿いコースと二子玉川で本番に向けた  
練習会を2回開催。  
チャレンジャーが段階的に距離を伸ばし  
ました。

延べ16名



## 年次報告会

11/23 土曜・東京都内

チャレンジャーがサポーターを前にスピー  
チ。  
1年間の挑戦を自分の言葉で語るプログ  
ラムの集大成。

ライダー14名・チャレンジャー4名



## 晴香園交流会・松戸市（初回訪問）

10/19 土曜・松戸市 児童養護施設 晴香園

2024年、松戸市の児童養護施設「晴香園」を初めて訪問。  
子どもたちと一緒に自転車の組み立てワークショップを開催し、4台の自転車を  
寄付しました。  
新たなパートナーシップが生まれた、記念すべき交流会となりました。

CFCメンバー4名・チャレンジャー2名・自転車4台寄付

# チャレンジャーの声

イベント後の振り返りシートに書かれた、2024年のチャレンジャー本人の言葉を紹介します。  
プライバシー保護のため、個人名はイニシャル表記としています。

「時速20kmを出しながら走行できた。  
無理せず走行することができた。」

Sさん・練習会 9/21 @彩湖・荒川 (30km完走)

「初めましての人とちゃんと話す、目標  
は達成できた。」

Wさん・練習会 9/21 (初参加)

「車間距離を保ちながら走りきれた。  
50km完走できました。」

Sさん・練習会 9/29 @多摩川

「自分で状況を把握してハンドサインを  
出せた。

後半は安定してスピードを出せた。」

Kさん (2年目・サブリーダー)・練習会 9/29

「最後まで諦めず走りきれたことです。  
車間距離も保つことができました。」

Sさん・軽井沢チャレンジ Day 1 (自己最長記録更新)

「100km走りきれて良かった。  
坂で横尾さんを抜かして登りきれた。」

Sさん・軽井沢チャレンジ Day 2 (100km完走)

# メンターとチャレンジャーの対話

2022年に導入したメンター制度では、各チャレンジャーに2名の大人がついて、練習会から本番、そして報告会まで一緒に伴走します。

下記は2024年シーズンに記録された、メンターからチャレンジャーへの実際のフィードバックの一部です。

個人情報保護のため、お名前はイニシャル表記としています。

「30キロ完走おめでとう。

最初は10キロ限界って話してたから、いきなり3倍だね。

素晴らしい！時速20kmって良いペースで無理なく走ることができたのも素晴らしいね。」

Oメンター Sさん・練習会 9/21

「初めての人とちゃんとお話できて目標を達成できましたね！遅れないために対策を立てましょう：集合時間の30分前に着く、前の晩に朝の支度の準備を全て済ませておく。」

Mメンター Wさん・練習会 9/21

「70km超、お疲れ様でした！コンディションもよく良い初日だったと思います。

明日もまずはマイペースで！」

Mメンター チャレンジャー・軽井沢 Day 1

「100キロ完走おめでとう！スゴイです。

エアロポジションで走る姿はカッコよかったよ。

明日は登りなので車間距離が大切になると思います。

さぁ大好きなヒルクライムだ！一緒に楽しもう。」

Oメンター Sさん・軽井沢 Day 2

上記は2024年シーズンの振り返りシートに実際に記録された、メンターからチャレンジャーへのフィードバックの一部です。

# 財務報告

NPO法人サイクリング・フォー・チャリティーの第5期（2024年1月1日～12月31日）の活動計算書および貸借対照表の概要です。

区分	科目	FY2024（円）	FY2023（円）	増減
経常収益	受取会費	223,000	260,000	14.2%
	受取寄附金	642,679	1,103,389	41.8%
	その他収益	1,288	2,385	46.0%
	経常収益計	866,967	1,365,774	36.5%
経常費用	事業費	605,807	288,060	+110%
	管理費	91,737	59,494	+54.2%
	経常費用計	697,544	347,554	+101%
損益	当期経常増減額	+169,423	+1,018,220	—

貸借対照表	2024年12月31日	2023年12月31日
現金預金	¥3,170,027	¥3,000,604
資産合計	¥3,170,027	¥3,000,604
負債合計	¥0	¥0
正味財産合計	¥3,170,027	¥3,000,604

## 財務に関する補足説明

2024年は、経常収益¥866,967・経常費用¥697,544となり、当期経常増減額+¥169,423の黒字決算となりました。

経常収益は前年比 36.5%（前年¥1,365,774）。

前年は大型の単発寄付があったため、2024年は通常水準に戻った形となります。

一方、事業費は前年比+110%（¥605,807）に拡大し、軽井沢チャレンジ・しまなみチャレンジ・晴香園交流会などプログラム充実への投資を進めました。

純資産は¥3,170,027と引き続き増加（前年¥3,000,604）し、健全な財務基盤を保っています。

なお、当法人は設立以来一度も助成金や借入金を受けておりません。

出典：決算報告書2024年\_令和6年.pdf・東京都へ提出済の監査済決算書類より。

# チームと役員

2024年末現在、CFCは5名の理事・監事と複数の正会員・賛助会員によって運営されています。

## 役員

高橋 陽介	理事長
横尾 明久	副理事長
洪 啓棠	理事
鎌田 淳	監事
山本 健太郎	監事

## 正会員

福田 さとし	キース・グロッグ	西村 りか
一杉 美樹	高橋 寿々子	神田 弘志
高松 英彦	望月 淳	

## 賛助会員

上野 晶子

## 法人情報

法人名	特定非営利活動法人 サイクリング・フォー・チャリティー
設立	2019年10月21日（NPO法人化） / 2015年（最初のプロジェクト）
所在地	東京都
事業年度	1月1日～12月31日（暦年）
銀行	楽天銀行 普通預金
連絡先	cyclingforcharityjapan@gmail.com
ウェブ	www.cyclingforcharityjapan.com

# サポーターのみなさま

2024年も、個人サポーター・サイクリスト・サポートカークルー・チャレンジャーのご家族・メンター・児童養護施設の職員の皆さまに支えていただきました。  
心より感謝申し上げます。

## 2024年メンター

2024年シーズンには延べ10名のメンターがチャレンジャーに伴走しました。  
多くは上記の正会員・賛助会員、または毎年支援くださるライダーの方々です。  
お一人お一人の伴走が、チャレンジャーの成長を支えています。

## 個人寄付者

### 2024年の個人寄付総額：¥642,679

活動開始以来、これまでに延べ多くの方々からご寄付をいただけてきました。皆さまのご支援が子どもたちのチャレンジを支える原動力となっています。心より感謝申し上げます。

## ご参加・ご支援の方法

チャレンジャーとして	困難な状況にある若者として、ライドに参加。
ガイド・メンターとして	経験豊かなサイクリストとして、チャレンジャーの安全をサポート。
寄付・支援者として	寄付を通じてプログラム費用と自転車寄付を支える。
スポンサーとして	企業・団体としてイベントを支援。

